

岩内町公開実践発表会

令和7年11月14日（金）



5日（水）、岩内町の公開実践発表会が行われました。午前中は、東小学校で、開会式、全体説明のあと、全学級での授業公開でした。午後からは会場を第二中学校に移し、まちづくり科の特設授業、講演、ワークショップ、閉会式がありました。

本校での全学級公開では、これまで校内研究で取り組んできた4つの視点（①子どもの学習意欲を引き出す課題提示 ②子どもが学びを自己調整 ③他者参照をして、学びを深める④学びをふり返る時間の確保）に基づいた授業をご覧いただきました。「子どもが主語の授業」となるよう授業改善を進めてまいりました。町内外の多くの方にご覧いただく機会を得ましたこと、そして今後の授業改善に向けたご示唆をいただきましたこと、誠にありがとうございました。以下、校長の開会式での挨拶です。

「本日は、ご多用のところ、本町公開研究会にご参加いただき、誠にありがとうございます。本研究会は、5か月後の岩内中央学園開校にむけた、授業作りの在り方、まちづくり科の方向性を確かめ、前進させるものであります。

町外からお越しいただいた方々には、是非ご助言を賜りたく存じます。また、町内4校の先生方には、小中の、西東の垣根を超え、一つの学校として進める授業改善、まちづくり科への理解を深め、残り5か月一日一日の改善の歩みを覚悟する時間としていただきたいと思います。

本日は、講師に北海道教育大学 教職大学院 教授 渋谷一典 様にお越しいただき、ご指導いただくことができます。探究的な学びについて、学び多い一日になります。私もにとっても、皆様にとってもよい時間となることを願っております。本日は、どうぞよろしく願いいたします。」